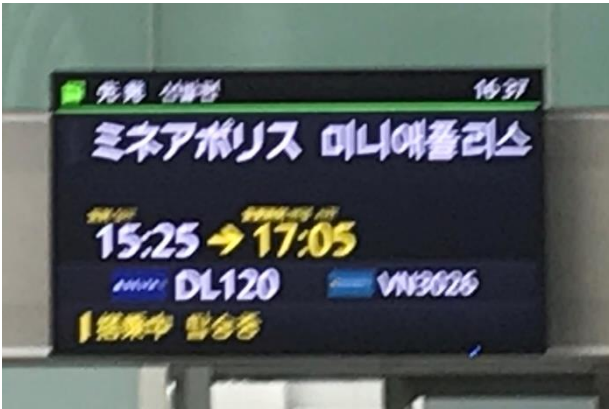




みなさんこんにちは！ 次世代7期としてカナダへ留学中の 11 期大島です。出国からは早 10 日が経ち、徐々にではありますがこちらでの生活にも慣れてきたところです。今回の留学だよりにはカナダに着くまでの往路の記録とステイ先について書いていこうと思います。そういう訳で今回は No.0 です。No.1 はもう少しお待ちください！

●往路の記録 (8/29 ~ 9/1)



我々カナダへの研修生 20 名はデルタ航空 120 便に搭乗しました。手ブレのひどい写真をご覧くださいとわかる通り、羽田を出たのは 1 時間 40 分遅れ。この後に 20 名が地獄を見るとは夢にも思わず、経由地ミネアポリス・セントポール (MSP) 国際空港に向けて飛び立ちます。

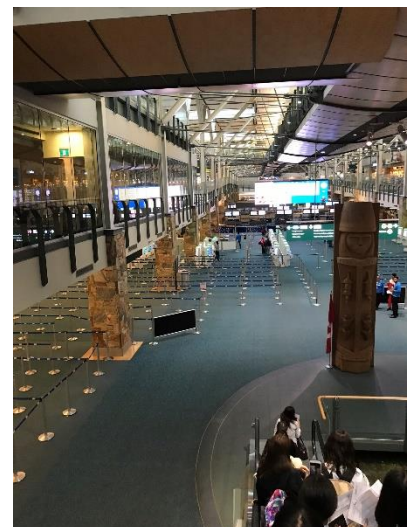
MSP 空港に到着したのは予定からおよそ 1 時間 20 分遅れ。トランジットのための時間は 1 時間半ほどしかありません。この間に、入国審査、受託手荷物の受け取りと再度の委託、保安検査を受けて出発ゲートまで移動しなければなりません。保安検査を受け終わった時点で最終搭乗時刻の 10 分前。そして出発ゲートまでは 1 キロの表示！ (なんでもいちばん遠いゲートでした…) 最初から最後までずっと走ってばかり (最後に関しては猛ダッシュ) だったので、とても疲れました。陸上部で良かったです笑

この後はミシガンへの研修生と事前研修をするため、ミシガン州のグランド・ラピッズまで再び空路で移動しました。ここでは特にトラブルは起きず、そのまま研修先のホテルに到着。37 時間もあった 8 月 29 日がようやく終わりました。

8 月 30 日と 31 日の午前中は、事前研修を行いました。現地での連絡体制や諸注意、関係する現地の方々の紹介などがあり、より一層いよいよ始まるという実感が湧きました。

31 日午後、まずはシカゴ・オヘア国際空港までの貸切バスでの移動の後、バンクーバー国際空港に向かいました。空港到着後、就学ビザの発給が許可され、無事入国することができました。写真は空港の様子です。カナダは英語とフランス語が公用語のため、必ず二か国語が併記されています。そのせいもあって看板は多少見にくいです。

空港付近のホテルで一泊した後、翌 9 月 1 日にはステイ先であるバンクーバー島へ今度はフェリーで移動です (余談ですが、これで交通機関はすべて制覇しました)。島までの海路は波が穏やかで船の揺れは全くありませ



ん。途中シャチの群れが現れたとキャプテンから放送されたので、甲板まで見に行きましたが残念ながら見ることはできませんでした。10 か月後、帰りのフェリーでリベンジしたいです。

●ステイ先について

バンクーバー島の概要 --Vancouver Island--

- ・人口 約 75 万人
- ・面積 32,134 平方キロメートル (九州, 台湾とほぼ同じ)
- ・地理 ブリティッシュ・コロンビア (BC) 州
- ・観光 海側; ホエールウォッチング, サーフィン
内陸; カヌーや釣り

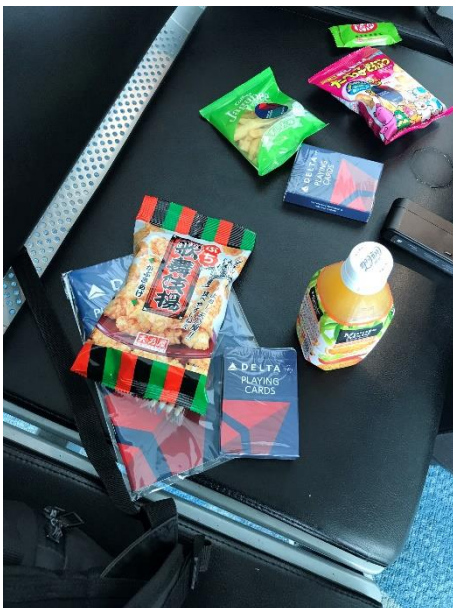
オレンジの部分が BC 州, 赤の部分がバンクーバー島です。

ちなみに, BC 州の面積だけで日本の 2.5 倍もあります。国土面積世界 2 位のカナダがいかに広いかわかります。



今回の留学だよりはこれで終わりです。読んでくださった皆様、ありがとうございました。

●おまけ



デルタ航空は席のグレードに関わらず, 飲み物とスナックのサービスがあります。歌舞伎揚, じゃがビー, たべっこ動物, キットカット, ミニツツメイドのジュースを頂きました。そして, 使うかどうかは微妙ですが塗り絵とトランプも笑

また, 機内では間食にハーゲンダッツとターキーとチーズのクロワッサンが出ました。さすがアメリカの航空会社, 量が多い! 普通の機内食も含め, しっかり全部美味しくいただきました。



カナダの研修生 20 名と諸関係者の方々の写真です。バンクーバー島へのフェリーの甲板で撮りました。後ろに見えるのがバンクーバー島です。

大島